

BOOK紹介

14歳からの哲学

—考えるための教科書

池田晶子著/トランスビュー発行/1200円

自分とは誰か、心はどこにある、善悪、自由、家族、社会、友情と愛情、死をどう考えるか…。など「考えて知る」ための哲学書。14歳の君に語りかけられる言葉は、平易でしみじみと心にひびいてくる。



文学としての『青鞥』

岩田なつ著/不二出版発行/1800円

著者は、高校生の頃に平塚らいてうや伊藤野枝等女性解放運動家の人生に興味をもつ。以来、青鞥の研究をライフワークにしてきた。本書は、青鞥に小説を発表していた当時の女流文学者に、現代を生きる女性の眼差しをむけた研究書。あの時代を輝いて生きた「新しい女性」の奔放な精神。奇立ち。たぎるような血潮と息づかいが行間から伝わってくる。



ジェンダー・フリーの絵本①
こんなのへんかな?

村瀬幸浩文、高橋由為子絵/大月書店発行/1800円

小さい頃から言われ続け、身に染み込んでいる「女らしく」「男らしく」という事が、実は、誰もが望んでいる「自分らしく生きる」事を苦しくすると気づかせてくれる。シリーズに「生きるってすてき」「動くってたのしい」「女と男これまで、これから」「いろんな国、いろんな生き方」「学びのガイド」がある。

*西東京市内の図書館にありますのでご覧ください。



第3回

西東京市男女平等参画推進フォーラム

参画でわたしが変わる 未来も変わる

平成16年2月14日(土)・15日(日)
西東京市民会館/入場無料

男女平等参画社会の実現に向けて、私たち市民が交流し、話し合い、ジェンダーにとらわれることなく、より豊かな暮らしや、生き方を見い出すことを目的にしています。フォーラムに参加して、自分らしくより良く生きる一歩にしてみませんか?

講演会 「人生100年 変わる女と男の生き方」



講師/樋口 恵子さん
(東京家政大学名誉教授)

- ◆2月14日(土) 午後2時~4時
- ◆西東京市民会館公会堂
- ◆直接会場へお越しください
- ◆手話通訳有り

映画会



- ◆2月15日(日) 午前10時~11時40分
- ◆西東京市民会館公会堂
- ◆事前申込み必要

(詳しくは市報1月1日号をご覧ください。)

分科会

結婚・家族ってなんだろう

性別役割分担を越えて

を予定しています

- ◆2月15日(日) 午後2時~4時30分
- ◆西東京市民会館会議室
- ◆直接会場へお越しください。

男女平等に関するグループ・団体の活動を紹介します。ぜひ、ご参加ください。

主催/西東京市男女平等参画推進フォーラム実行委員会・西東京市
問合せ/生活文化課男女平等推進係 電話 0424-50-0055

※すべて保育有り(要予約)

エガール

VOL.7 2003年12月

企画・編集 エガール編集委員会
発行 西東京市市民生活部生活文化課
男女平等推進係
〒188-0011 東京都西東京市田無町4-15-11
西東京市民会館内
(電話) 0424-50-0055
(FAX) 0424-50-0050
編集委員/市川敏子・古賀節子・齋藤三枝子
・早乙女とみえ・新宮洋子
デザイン・印刷/コロニー東村山印刷所

ご意見、ご感想をお寄せください。

100 エガールは再生紙を使用しています。

●「女は一人で生きられる。男も一人で生きられる。でも一緒に生きられるといいね。」二年前の講座のノートに書かれていた。そんな社会をめざして…。(市川敏子)

●アンペイドワークについて、今一度考えてみる必要があるのではないのでしょうか。女だから主婦だからといつのまにか引き受けてしまっていることも多いのでは? (古賀節子)

●世は正に権力、財力、暴力と男性優位社会の力学で動いている。抱擁力、忍耐力、集中力…力の出しどころは別にある。(齋藤三枝子)

●激動のカンボジアを生き抜いた女性作家の講演会に行く。ポル・ポト政権下の飢餓と殺戮、激しい性差別…。極限でなお希望を失わない女性の強靱なしなやかさに感動。(早乙女とみえ)

●少子化対策の子育て支援で女性は働き続けることや再就職がしやすくなっただろうか。公立保育園が増加していると私は聞いたことがない。待つ人は多い。(新宮洋子)

編集後記